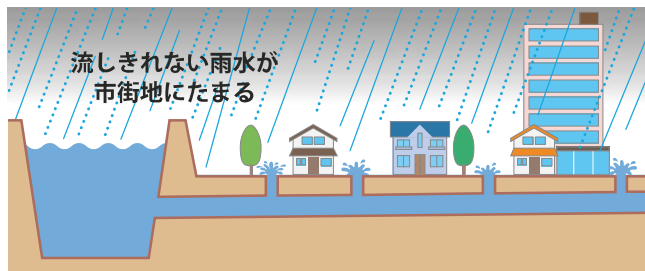
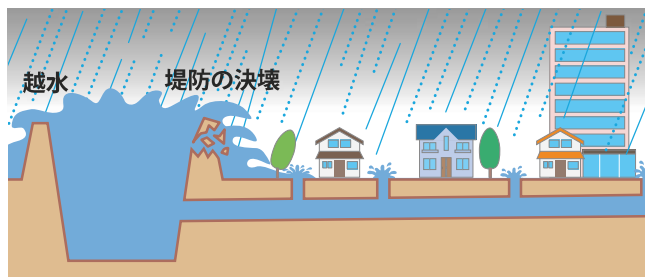


ハザードマップの活用方法

雨が降り出したらまずは内水ハザードマップを確認！



雨が強く降り続いて河川の水位上昇が予想されるようになったら防災マップ(洪水・土砂災害編)を確認！



南相馬市では他に、防災マップ(地震・津波等編)もあります。あわせて確認しましょう。

立退き避難が必要な区域かを確認しましょう

自宅が浸水深よりも低い場合は、立退き避難が必要です。防災マップで、家屋倒壊(氾濫流)、家屋倒壊(河岸侵食)、洪水浸水想定区域が3.0m以上では早期立退き避難が必要な区域になります。

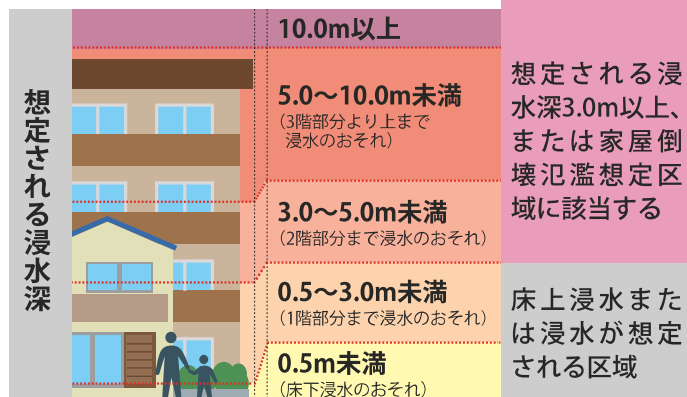
防災マップのマイタイムラインを活用して、どのタイミングで行動するか事前に考えておきましょう。

家屋倒壊等氾濫想定区域



(氾濫流または河岸侵食により家屋倒壊が発生するおそれがある区域)

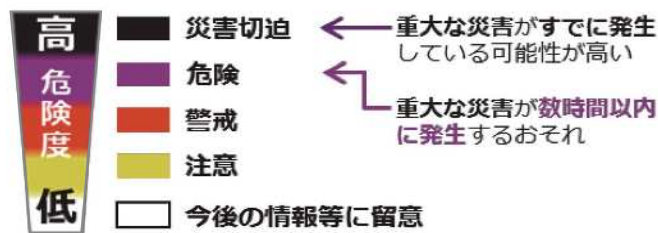
早期立退き避難が必要な区域



キキクル(危険度分布)

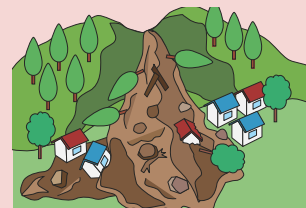
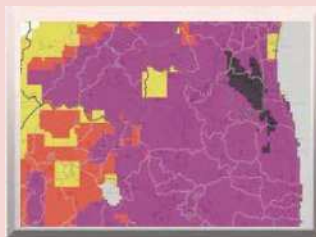
浸水害・洪水災害・土砂災害の危険度の高まりを、注意報や警報と同様に、警戒レベルに相当する危険度(色)5段階に分けて示している情報です。内水氾濫では、市が発令する避難情報が間に合わない場合がありますので、キキクルを活用して自ら判断し行動しましょう。

危険度を5段階に色分けして表示



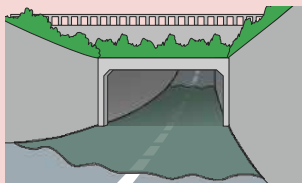
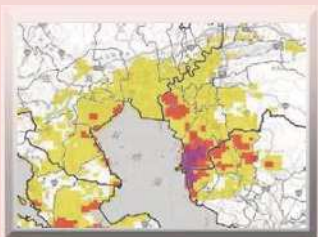
※洪水警報の危険度分布の「今後の情報等に留意」は水色表示となっています。

土砂災害



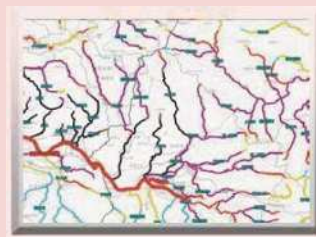
命に関わる場所
がけや溪流の付近など。

浸水害

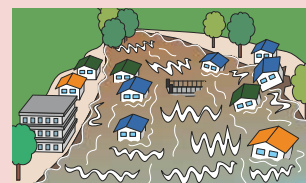


命に関わる場所
道路のアンダーパスや地下室など。

洪水



※河川の水位も「川の防災情報」で確認してください。



命に関わる場所
山間部の河川沿いの区域
深く浸水する区域など。

家庭でできる浸水対策

● 自宅の建物や周辺の備え

雨どい

継ぎ目のはずれや破損はありませんか？

窓ガラス

ひび割れや窓枠のがたつきはありませんか？

ベランダ

落下や飛散の危険のある物はありませんか？

雨戸

がたつきやゆるみはありませんか？

雨水貯留・浸透施設

壁の亀裂や板壁の腐りはありませんか？

家財

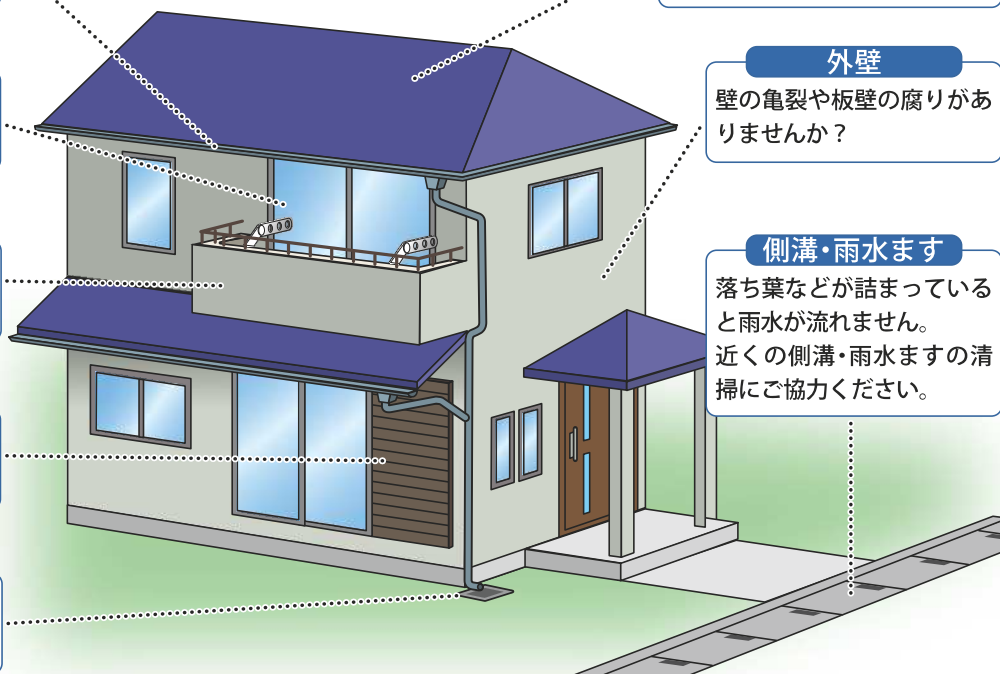
ぬれて困るものは、あらかじめ高い場所へいどうしていますか？

外壁

壁の亀裂や板壁の腐りはありませんか？

側溝・雨水ます

落ち葉などが詰まっていると雨水が流れません。近くの側溝・雨水ますの清掃にご協力ください。



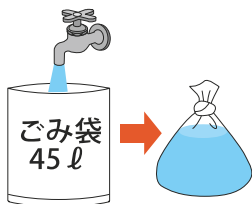
● 道路などからの浸水を防ぐ

浸水に備えよう

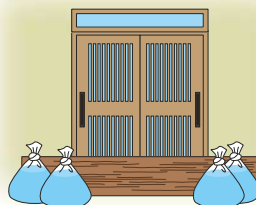
- 家にあるもので浸水を防ぎましょう。土のうやプランター、家庭にあるごみ収集袋などを利用した水のうなどを使って浸水を防ぐことができます。
- 大雨の際には、洗濯機、トイレ、風呂場の排水口など思わぬところから下水が逆流することがあります。排水口を水のうなどでふさぎましょう。



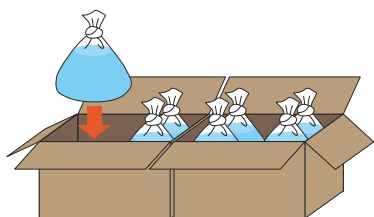
家庭ができる浸水防止対策の一例



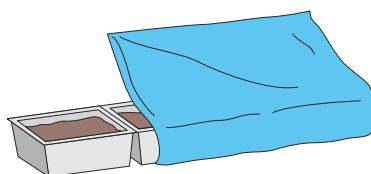
ごみ収集袋(45リットル)を二重にし、中に半分くらい水を入れ、水のうを作ります。



水のうと長めの板などを組み合わせて、浸水を防ぎます。



水のうは段ボール箱に詰めることで、強度が増します。



プランターをならべ、レジャーシートで包み浸水を防ぎます。

風水害対策

大雨や強風は、わたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

大雨情報をキャッチ!こんなときのわが家の安全対策

まずは、
確実な情報が大事
その次に迅速な対応



大雨注意報・警報の発表基準

大雨注意報

大雨によって災害が起こるおそれがあると予測される場合

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予測される場合

雨の強さと降り方

(1時間雨量:mm)				
10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
雨の音で話し声がよく聞き取れない。	ワイパーを速くしても見づらい。側溝や下水道、小さな川があふれる。	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要	マンホールから水が噴出する。土砂流が起りやすい。多くの災害が発生する。	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要

風の強さと吹き方

(平均風速:m/秒)			
10以上~15未満	15以上~20未満	20以上~30未満	30以上~
やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けない。転倒する人もいる。	何かにつかまっていないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	立ってられない。屋外での行動は危険。樹木が根こそぎ倒れはじめる。

竜巻から身を守る

竜巻の発生・接近を確認した時の退避行動



戸戸、窓、カーテンを閉める。

窓からはなれる。



屋内に退避する。

一大雨や雷に遭う可能性も高いので、早めに退避！
一人が集まる屋外行事、テントの使用、高所・クレーン・足場等での作業をしている場合は、早めに避難！

出典：気象庁リーフレット「竜巻から身を守ろう！～自身を守るために～」
(<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tatsumaki201408/index.html>)
を一部抜粋して作成しています。

集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間で集中して降る豪雨で、梅雨の終わりごろによく発生します。発生の予測は困難で、中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

- テレビ・ラジオなどの気象情報に注意する。
- 早く帰宅し、家族と連絡を取り、非常時に備える。
- 市や防災関係機関の広報をよく聞いておく。
- 飲料水や食料を数日分確保しておく。
- 停電に備え懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
- 浸水に備えて家財道具は高い場所へ移動する。
- 非常時持出品を準備しておく。
- 危険な地域では、いつでも避難できるよう準備をする。

つねに気象情報には、
注意して
おきましょう！



地下道(アンダーパス)に注意!

アンダーパスとは、道路や鉄道など立体交差する場合、その下を通る地下道をいいます。大雨・洪水などにより、アンダーパスの道路は真っ先に浸水してしまいます(普通車の場合、約30cmの浸水で走行が困難)。アンダーパスのある場所では、無理せずに迂回しましょう。

南相馬市の詳細図にはアンダーパスの該当箇所にで表記をしました。

洪水・浸水害

氾濫の種類

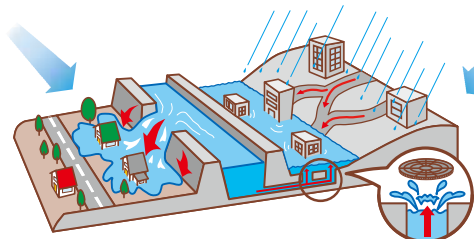
雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。

外水氾濫

大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を越える、あるいは堤防を決壊させて、川の水が外にあふれておきる洪水。氾濫が起きると一気に水かさが増すため、最大の注意が必要。

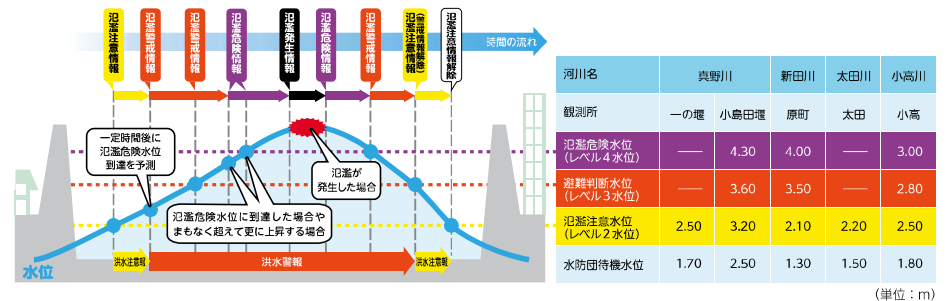
内水氾濫

その場所に降った雨水や、周りから流れ込んだ水がはけきれず溜まって起きる洪水。的確なタイミングで警報や避難指示を出すのが難しいため、注意が必要。



河川の危険水位と洪水予報

河川ごとに設定された以下の危険水位に応じ、河川管理者と福島地方気象台から洪水予報が発表されます。市はこの情報を目安にして、避難に関する情報を発令します。



避難行動のポイント、危険な場所

! 浸水が始まる前に早めの避難を

氾濫水は勢いが強く、大人の膝程度の深さで歩行が困難となる。浸水してから自宅外への避難は危険。気象予報や河川洪水予報などの情報をもとに、身の危険を感じたら自主的に避難を開始する。



! 状況に応じた避難を

周囲の状況が危険で避難場所まで移動できない場合は、自宅や近隣の頑丈な建物のできるだけ高い階に避難する。移動途中であっても、危険を感じた場合は、近隣の建物のできるだけ高い階に避難する。



! やむなく浸水の中を歩く際は

裸足、長靴は厳禁。長靴は中に水が入った時に動きにくくなり、脱げやすいため、水中で脱げづらい紐靴などが通っている。また、氾濫水は濁っているため、水面下が確認できない。長い棒などを杖替わりとし、側溝やマンホール、障害物に注意する。



! 川や用水路に近づかない

降雨が続き不安に思っても、川や用水路、田畑の用水は見に行かない。やむを得ない場合は複数人で行動する。河川の様子を確認は、自治体などのライブカメラ情報を活用する。また、避難の途中も増水した川の近くを通るのは避ける。



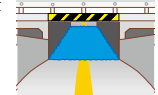
! 地下室、地下街は危険

地下にいる場合、地上の様子把握しづらく、避難経路が限定される。また、地上が冠水すると、一気に水が流れ込んでくる場合もある。停電の可能性も高く、脱出が困難となる。



! アンダーパスは危険

道路や線路の下をくぐるアンダーパスや地下道は、洪水の際、真っ先に浸水する。場所を把握し、迂回路を想定しておく。



(ページ内の図表は気象庁ホームページより抜粋、編集)